

7/1~残暑終わいまで

37°C で稼働中です

夏場の炭酸風呂の温度変更について

これまで数々の番組に取り上げられてきた大分の長湯温泉郷。ここは自然と炭酸が湧く、日本一の炭酸風呂。

この長湯温泉郷の特徴を全国のスーパー銭湯でいち早く取り入れたのが「ゆっぽ」です。

しかし、お風呂の温度まで長湯温泉郷と一緒にすることはなく、38°Cで入浴を楽しんでいただいております。

ラムネ発祥の地、ラムネ温泉館の湯温はなんと32°C。温度が低くなればなるほど、炭酸が含まれやすいのです。

そこでゆっぽでも、炭酸の効果UP、ゆっくりとリフレッシュする入浴のご提案として夏場は37°Cに設定することにしました。

是非、ゆっくりと血管が広がり、身体がポカポカしていくのを感じて頂ければ、今年の猛暑でも入浴しやすくなります！

おすすめ入浴法は、炭酸風呂で入浴して、顔に汗が出てきたら血行が良くなったサイン。
その後は、好きなお風呂に入って、最後にヒザから下を水風呂やぬるいシャワーでクールダウン。

疲れがちゃんと取れる睡眠で、夏バテ知らず…zzz

